

2025 年度中国文化講座のご案内

日本文化は中国文化を取り入れ発展してきました。そこで、徳島県日中友好協会は昨年より日本文化の根底にある中国古典を学ぶ講座を企画し、昨年は『論語』から学びの極意、家族愛から他人に対する思いやりへと広げる方法、よりよい人間関係の築き方などについて話しました。5月より引き続き、儒家以外の諸子百家の考え方についての講座を開催します。

『諸子百家の発想に学ぶ』

第一回 5月24日（土） 午後2時より

会場 徳島県立文学書道館 2階第2講座室

キングダムは法家思想

—待ちぼうけでは天下は取れぬ—

親が泥棒したら子供はどうする？孔子は家族愛がすべて、子供はかばえと言いましたが、それでは治安は混乱するのでは？儒家の考えは古い、混乱した社会を一つにするならには私情はすてよとの考えで中国を統一したのが始皇帝です。童謡「待ちぼうけ」の歌詞は古い時代に作られた「礼」にこだわる儒家を皮肉った『韓非子』の話からとったものです。「礼」と「法」、守るべきはどちらでしょうか？

講師：葭森健介（徳島大学名誉教授、徳島県日中友好協会会長）

受講無料、第1回は申し込み不要とします。

第2回以降は「墨子と任侠—社会は義理と人情、家族や国を越えた人間愛」、「有為か無為か—天下泰平に必要な条件とは」等のテーマを準備しております。